



道路交通法の改正により

酒酔い運転の要件に数値基準が新設されました!

令和8年7月21日から

「酒酔い運転」の要件

【改正前】

- アルコールの影響により正常な運転ができないおそれがある状態
(数値基準なし)



「数値基準」を設けて明確化

【改正後】

- 呼気中アルコール濃度0.5mg/ℓ以上
または
- アルコールの影響により正常な運転ができないおそれがある状態

※「0.5mg/ℓ」未満でも、「アルコールの影響により正常な運転ができないおそれがある状態」と認定されれば「酒酔い運転」となります。

どれくらい飲んだら「酒酔い運転」の要件の数値基準
(呼気中アルコール濃度0.5mg/ℓ以上)に達する?

アルコールの分解能力には個人差があるため、**あくまでも目安**となりますが、体重60kgの方が

ビールだと・・・大瓶2本程度

日本酒だと・・・2合(アルコール濃度15%、360ml)程度
を飲酒し、30分経過した場合、数値基準に達する可能性があります。



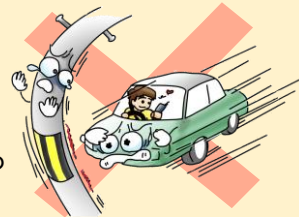
CAUTION

絶対やめよう!「ながらスマホ」

スマホに夢中になっていませんか?

車や自転車の運転中に、スマートフォンを使用する「ながらスマホ」による交通事故が未だ全国各地で発生しています。運転中のながらスマホは通話や画面を見ることに集中してしまい、ブレーキや操作タイミングが遅れるなど運転に影響を及ぼし、交通事故を起こす原因となります。

運転中に、やむを得ず通話などでスマートフォンを使用する場合は、車や自転車を安全な場所に停車させてから使用しましょう。



1 県内の交通事故発生状況(8月11日現在)

区分	発生件数	死者数	負傷者数
本年	1,062	16	1,206
昨年	1,118	17	1,251

2 交通事故死者の年代別

年代	64歳以下	65歳以上	合計
死者数	5	11	16
構成率(%)	31.2	68.8	100

- 毎月第二・第四水曜日(祝日、年末年始を除く)に新情報をメール配信しています。
(申込方法は県警ホームページ参照)
- 二次元コードからSD情報掲載のホームページに直接アクセスできます。→

